事 務 連 絡 令和4年7月14日

運送事業者関係団体各位 (別紙団体)

関東運輸局自動車技術安全部 保安・環境課長

低気圧や前線による大雨に備え体制の確保等について

気象庁によると、16日にかけて、日本海の低気圧はゆっくり北上し、前線は東シナ海から東日本に停滞する。低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、西日本から東北地方では16日にかけて大気の状態が不安定となる見込みです。

西日本から東北地方では 16 日にかけて、<u>激しい雨や雷を伴った非常に激しい雨が</u>降り、九州や東北太平洋側を中心に大雨となる見込みです。

これにより、上記各地方において、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒するとともに、落雷や竜巻などの激しい突風に注意が必要です。

つきましては、傘下会員に対し、気象庁の発表する最新の気象情報に留意するとと もに、今後、各地の気象台の発表する早期注意情報や警報・注意報などの気象情報に 留意し、異常事態発生時における緊急連絡体制を再確認するとともに、輸送の安全確 保に万全を期するよう周知方お願い致します。



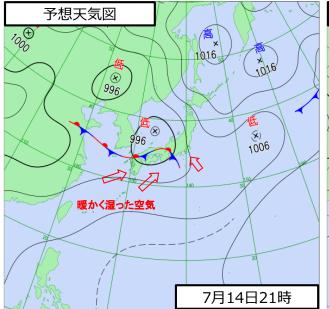
低気圧や前線による大雨について

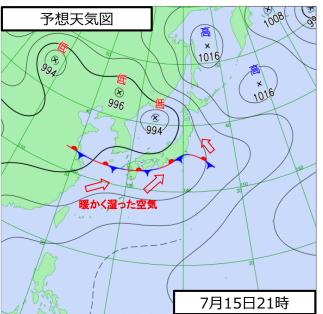
(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒)

- <ポイント> 動きの遅い低気圧や東シナ海から東日本に停滞する前線に向かって、暖かく 湿った空気が流れ込むため、<u>西日本から東北地方では16日にかけて大気の状態が不安</u> 定となり、大雨となる見込み。
- <概況>16日にかけて、日本海の低気圧はゆっくり北上し、前線は東シナ海から東日本に停滞する。低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、西日本から東北地方では16日にかけて大気の状態が不安定となる。
- <大雨>西日本から東北地方では16日にかけて、雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降り、九州や東北太平洋側を中心に大雨となる。
- <警戒事項>土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や突風に注意。

【大雨の見通し】(単位:ミリメートル)

【八下の元通し】(半位、ベッグートル)						
地域	15日12時までの 24時間雨量	16日12時までの 24時間雨量				
北海道地方		100~150				
東北地方	80	100~150				
関東甲信地方	80	50~100				
北陸地方	80	50~100				
東海地方	100	50~100				
近畿地方	80	50~100				
中国地方	100	50~100				
四国地方	50	50~100				
九州北部地方	100	200~300				
九州南部	120	200~300				





【大雨の警報級となる可能性のある期間】

EN CHIEF THE TENENCE OF STILL TENENCE OF						
日		14日		15日		16日
時		12~18	18~6		6~24	10口
北海道地方	大雨					
東北地方	大雨					
関東甲信地方	大雨					
北陸地方	大雨					
東海地方	大雨					
近畿地方	大雨					
中国地方	大雨					
四国地方	大雨					
九州北部地方	大雨					
九州南部	大雨					

(■可能性がある、■可能性が高い)